

医療データサイエンティスト養成プログラム

2014年の創業以来、様々な医療AI開発プロジェクトに携わってきた株式会社HACARUSが、製薬企業をはじめとする医療事業者向けのAIトレーニングプログラムを提供いたします。このプログラムでは受講者は、AI開発に必要なツールの使い方や、統計、機械学習の基礎的な内容を学ぶことができます。また、プロジェクト演習では、講習で学んだ知識を生かし、医療データを用いたAI開発を実際に体験していただきます。プログラムの内容は全て医療データを前提として設計されており、プログラム受講後に実務ですぐに活用することができます。

プログラムの特徴

医療データに特化

臨床研究で用いられる医療統計の基礎から、MRI/CTといった医療画像、病歴といった医療データに特化した解析アプローチを詳説。すぐに活用できるスキルを身に付けることができます。




プロジェクト演習

座学だけではなく医療データを用いた解析プロジェクト演習をプログラム内で実施。AI開発のプロセスそのものを体験することで、AIプロジェクトの勘所を理解することができます。

実データの解析

受講者が保有しているデータに対する解析を講師がサポート。教育プログラムから実プロジェクト解析まで一貫したサポートを提供します。
※別途料金が必要なオプションサービス

AI開発に関するスキルを有することで解決する課題

-  自社・自院保有のデータで何ができるのかわからない
自社内や院内には創業に関するデータや患者のデータがあるにも関わらず、最新のAIテクノロジーを使って何ができるのかわからない。
-  患者情報を扱うためプロジェクト立ち上げに時間がかかる
患者情報を収集するようなプロジェクトでは、臨床研究審査委員会など様々なプロセスを経るため、データの活用を含めた提案を整理して、立ち上げるために時間がかかる。
-  外部委託のベンダー選定に判断基準がない
外部のベンダーと協力体制を組むために必要な、AI開発プロジェクトの知見がないため、実績以外にベンダーを選定する判断基準がない。

講習内容

- 医療
- 創業でのAIの活用事例
- プログラミングレスでのデータ解析 (Excel や Google AutoML)
- Python と Jupyter Notebook の使い方
- 医療統計の基礎
- 機械学習の基礎
- 深層学習とその特徴
- 画像処理の基礎と医療画像データの解析
- AI の性能の評価方法
- 医療AIプロジェクトの進め方 (例:臨床研究審査委員会等)
- プロジェクト演習のガイダンス

※内容は随時見直すため、上記より変更される場合があります

プログラムの概要

プログラムの構成	<ul style="list-style-type: none"> ●講習(座学) 3日 ●プロジェクト演習 約2ヶ月 ※プロジェクト演習期間中に4回、報告日を設けます
時間	<ul style="list-style-type: none"> ●講習：10:00～17:00 (うち一時間の昼食休憩) ●プロジェクト演習 報告日：13:00～17:00 ※プロジェクト演習期間中は報告日以外は自主学習です
開催場所	京都市内もしくは大阪市内
金額	500,000円/名 (税別)
定員	10名～20名 ※複数社・団体の方が参加します
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ●製薬企業・医療機器メーカーの新規事業部門 ●製薬企業・医療機器メーカーの研究部門
その他	<p>WindowsもしくはMacが動作するノートPCをご持参ください。</p> <p>※講義ではMicrosoft EdgeやGoogle Chrome等のブラウザを主に利用します</p>

AI の力で人々の健康や生活を豊かに するのがハカルスのミッションです

2014年の創業以来、ハカルスは蓄積されたデータに潜む知見をAI技術で明らかにする事により、医療やヘルスケアに携わる方々がより素早く、また安全な治療を提供する手助けをしてきました。

4年間の研究開発を経て、ハカルスは2018年に医療分野向けAIサービスの複数のプロジェクトをパートナーと開始しました。現在ハカルスのAI技術は、医療研究、先行治療や診断支援などの領域において、日本とドイツで評価検証が進められています。

会社情報

社名	株式会社HACARUS (英名: HACARUS INC.)
拠点	京都本社 神戸オフィス (CoLaborator Kobe 内) マニラR&Dセンター
従業員数	50名
創業	2014年1月14日
資本金	1億円
代表取締役	藤原健真

講師陣



染田貴志

京都大学大学院情報学研究科卒。統計学と情報学を専攻。サンマイクロシステムズにてシステムエンジニアとしてのキャリアを積んだ後、情報処理推進機構 (IPA) が主催する未踏ソフトウェア事業に採択され起業。その後は複数のスタートアップに参画し、IPOを経験。HACARUSのCTOとして海外の技術カンファレンスで機械学習をテーマに多数登壇。



木虎直樹

CRM関連サービスを展開する事業会社にてプログラマおよびインフラエンジニアとして勤務。2011年からデータ分析や機械学習を手掛ける。人工知能学会、言語処理学会で数多くの論文発表を行う。HACARUSのデータサイエンス部門総責任者として医療プロジェクト各種率いる。



高橋圭一郎

東京大学大学院にてコンピュータ科学を専攻。その後、大手医療機器メーカーやバイオベンチャーにて複数のバイオインフォマティクスプロジェクトを先導。その後は京都大学で機械学習やデータマイニングの研究開発に従事。HACARUSではシニアデータサイエンティストとしてチームを牽引。

オプションサービス

実データ解析支援

お客様が保持する実データ解析を、HACARUSのデータサイエンティストが支援します。プロジェクト演習と同等の形式で、オンラインでのQ&Aと定期的な対面でのレビューおよび方針の提案をいたします。料金は期間や対象の解析内容にあわせて別途お見積りいたします。またHACARUS側での解析をご希望の場合はPoCサービスとして承ることも可能です。

お客様オフィスでの集合研修

本プログラムの内容をお客様のオフィスに講師が訪問して実施します。最低施行人数は10名です。基本的な人数分の受講費用に加えて、別途宿泊費・交通費等の追加費用を頂戴します。